

厚生労働省ホームページより

(<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/dl/infu100120-01.pdf>)

# 輸入ワクチンの概要

## 海外産の新型インフルエンザ ワクチンについて

—医療関係者向け—

厚生労働省  
新型インフルエンザ対策推進本部  
平成22年1月20日

### 輸入ワクチンの概要

(注意)いずれも平成22年1月20日時点の状況であり、今後変更される可能性があります。

輸入ワクチンは、2社の製剤、計2製剤についての特例承認の申請がされています。

●「アレバンリックス(H1N1)筋注」 グラクソ・スミスクライン株式会社(以下、GSK社)

●「乳濁細胞培養A型インフルエンザHAワクチンH1N1「ノバルティス」筋注用」 ノバルティス ファーマ株式会社(以下、ノバルティス社)

	アレバンリックス(H1N1)筋注	乳濁細胞培養A型インフルエンザHAワクチンH1N1「ノバルティス」筋注用	国産H1N1ワクチン
製造販売業者	グラクソ・スミスクライン株式会社	ノバルティス ファーマ株式会社	(4社)
製造方法	鶏卵培養	細胞培養	鶏卵培養
性状	乳濁製剤(調製後※1)	乳濁製剤	透明～わずかに白濁
接種時の留意点	接種直前に抗原製剤と専用混和液の混合が必要	接種時の混合は不要	接種時の混合は不要
用法・用量	6か月-9歳 0.25mL 1回 10歳以上 0.5 mL 1回	3-17歳 0.25mL 2回 18-49歳 0.25mL 1回 50歳以上 0.25mL 2回	1歳未満 0.1mL 2回 1-6歳未満 0.2mL 2回 6-13歳未満 0.3mL 2回 13歳以上 0.5mL 1回
接種間隔	—	少なくとも3週間	1週間から4週間 (4週間置くことが望ましい)
製剤の容量※2	5mL (10回分)	6mL (17回分)	1mL (2回分) 10mL (18回分)
包装単位	1箱5バイアル (10歳以上50回接種分)	1箱10バイアル※3 (170回接種分)	(メーカーにより異なる)
保存可能期間	調製後 24時間	初回の薬液吸引後 6時間	初回の薬液吸引後 24時間
他国での使用実績	有:カナダ	有:スイス※4	—

※1 接種直前に、抗原製剤を添付のアジュバントを含む専用混和液と混合して調整する。

※2 回数は、成人1回量換算。

※3 一部、1箱1バイアルもあり。

※4 スイスで使用されている製剤は、単回使用のプレフィルドシリンジ製剤である。

出典1:薬事・食品衛生審議会薬事分科会(平成22年1月15日)資料  
出典2:平成21年11月11日新型インフルエンザワクチンに関する有識者との  
意見交換会 資料1より抜粋